

セミナーのご案内

日本福祉文化学会名誉会員；藺田 碩哉さんをお招きして・・・

「関係力をみがくセミナー Part 2」

昨年に引き続き、日本福祉文化学会名誉会員：藺田碩哉さんをお迎えし、セミナーを開催いたします。福祉職のみならず、一社会人としておおいに役に立つ内容となっております。ふるってご参加くださいませ。

今回のセミナーの趣旨を、藺田さんは次のように語っていらっしゃいます。

「私は根っからの関東人なので、関西に来るといろいろなカルチャーショックが体験できて楽しいのです。‘余暇と遊び’の研究や指導を飯の種にして生きて来たのですが、もうすぐ後期高齢者という歳になってやっと、余暇と遊びが本当に自分のものになって来たという感じです。福祉の世界は劣等処遇原則のもとで余暇と遊びが抑圧されてきたと思います。でも、余暇と遊びこそが新たな人間関係を産み出すのであり、福祉の本質は余暇と遊びなんだということを皆さんと一緒に立証出来たらいいなあと思います。2日間、大いに楽しみましょう。」

* 藺田さんのプロフィール

(財)日本レクリエーション協会でレクリエーション運動に携わり、実践女子短大教授として余暇論、遊戯論を軸に、福祉レクリエーションやコミュニティ活動の研究を続け、著書多数。近年は余暇と公共、社会教育の可能性を論じている(「社会教育/生涯学習を再構築するための基本的な考え方」『社会教育』2018年4月号)。日本福祉文化学会を一番ヶ瀬康子会長とともに創設、長く副会長・顧問を務め、現在は名誉会員。2016年6月に学会が反安保声明を出した折には宣言文の起草に関わった。行政の進める公共施設再編計画へ異議を唱え、市民目線での対案づくり取り組んでいる。

セミナーは下記のようなユニークなプログラムで展開します。

<プログラム>

- ・日 時： 2018年4月28日(土) 13:00～16:45
29日(日) 10:00～16:45
- ・場 所： 茨木市市民総合センター クリエイトセンター 303号室

【課 題】

- ① 人が生きるエネルギーの源を探ってみよう
- ② 人と人のかかわりの面白さと難しさを感じ取ろう
- ③ 私はあなたをどうすれば本当に理解できるのだろうか
- ④ 違う人同士が協働して新しいものを産み出すにはどうすればいいのか
- ⑤ 周囲を変え、社会を変え、世界を変えていく糸口を見つけよう

【セミナーの日程】

28日(土) 13:00~16:45 講義&ワークショップ

・第1セッション:**出会い・ふれあい・笑いあい**

自己防衛の氷を砕いて、まずはみんな生身の人間として楽しく交流しましょう。

・第2セッション:**コミュニケーション・ゲーム**

伝えたくても伝わらない、伝えつつも届かない、そんなもどかしさを超えるには??

*** 17:30~20:30 関係力倍増懇親会**

飲んで騒いだその先に、新しい発見のあるパーティをみんなで作っていきましょう。

29日(日) 10:00~16:45 講義&ワークショップ

・第3セッション:**それぞれの物語の交換**

誰もが自分の「物語」を生きています。その物語を共有することを目指します。

・第4セッション:**「マイ・パブリック」への挑戦**

「公共」が見失われた現在、自分の周りに新しい公共を作り出す術を考えます。

・第5セッション:**ソーシャルデザイン入門**

社会を楽しく、面白く変えていくデザイン、その実習と発表会。

・定員: 30名(両日ともに) *2日連続、どちらか1日の参加でも可です。

・参加費: 28日(土)のみ 1000円

29日(日)のみ 2000円

両日 2500円

・申込み締切日: 30名になり次第、締切とさせていただきます。

・懇親会: 「はなせ」 4000円程度 25名まで

・申込先: 講座の参加日と懇親会への出欠を下記のメールアドレスへお申込み下さい。

h-watashi.4.25【アットマーク】leto.eonet.ne.jp 岡村ヒロ子

メール送信時は【アットマーク】を@に変更ください。よろしくお願いいたします。